

	<h1>れんごう下越</h1>	<p>第 155 号 2019.5.15 発行人 福井 正史 1部5円 購読料は会費に 含 En la union Esta la fuerza 団結こそ力</p>
<p>日本労働組合総連合会新潟県連合会・下越地域協議会 957-0054 新発田市本町 1-1-6 全労済 2F TEL0254-26-3705 FAX0254-26-0556</p>		

「底上げ、底支え！長時間労働の撲滅！！」 第 90 回下越地協 6 地区メーデー



阿賀野地区メーデー

第 90 回阿賀野地区メーデーを開催しました。昨日まで降っていた雨も上がり、初夏を思わせる晴天のもと「史上最長のゴールデンウィーク」に 230 人の方に来場いただきました。暮らしの底上げ、底支え、長時間労働の撲滅を訴え須貝支部長の「団結がんばろう」で加入組合の団結を誓い、式典を終了。引き続き第二部のアトラクションは毎年恒例のわたあめの無料提供やゲームコーナー全員参加のビンゴ大会を実施し大人から子供まで大いに盛り上がりました。又、阿賀野市職労現業部による揚げパンの 100 円販売を行い好評で完売になりました。今年のメーデーも家族での参加者が多く、楽しく和やか雰囲気で行われ組合員間の交流を深める祭典となりました。(事務局長 高橋 成子)



胎内地区メーデー

4 月 25 日(木)下越地区で口火を切って第 90 回胎内地区メーデーが胎内市産業文化会館多目的ホールにおいて開催されました。当日は、超大型連休前日の金曜日を避け木曜日に開催をしたことから例年を超える多くの参加者で賑わいました。式典には、胎内市長他黒岩たかひろ衆議院議員や多数のご来賓にご出席とご祝辞を賜り、胎内支部へ熱い激励のメッセージをいただき、「労働者第一！暮らしの底上げ」の実現に向け共に取り組んで行くことを改めて確認し、メーデースローガン、メーデー宣言を全会一致で採択いただき、佐藤支部長の「団結ガンパロー！！」の掛け声で更なる支部団結を誓い式典を終えました。また、式典後には、子供から大人まで楽しめる恒例のアトラクションとして、市の特産品があたる大抽選会を行いました。今年のメーデーは、支部団結の意義や一体感を共に改めて感じる大会となりました。

(事務局長 矢部孝俊)



東蒲原統一メーデー

今年で、第90回の節目を迎えた東蒲原地区統一メーデー大会、4月27日（土）に8単組119人が参加し、東蒲原に働く仲間の連帯と団結を確認しました。4月から順次施行された働き方改革関連法をキーワードに長時間労働の撲滅などの決議文が上程された後、メーデースローガン・メーデー宣言を参加者全員で確認し、採択されました。当地区のメーデー大会は、子育て世代の参加者が多く、小さい子どもたちの姿も多いのが特徴で、毎年アットホームな雰囲気で大大会が進行し、東蒲原に働く仲間のため、将来を担う子どもたちため「安心して働ける社会・笑顔あふれる東蒲原の未来」となるよう、参加者はより一層、思いを強くする日となりました。

（事務局長 廣瀬勝直）



五泉地区メーデー

五泉支部では4月27日に五泉市総合会館にてメーデーを開催しました。式典では、多くのご来賓の皆様ご列席のもと総勢300人もの大勢の皆さんに参加していただきました。土曜日の開催だったこともあり、子供連れの参加者も多くみられ、大きくにぎわいました。恒例のプラカードコンクールでは各単組の力作が集い、地元商品をかけたお楽しみ抽選会でも大きな盛り上がりを見せました。雨天により式典後のデモ行進は中止となりましたが、長時間労働・過労死防止、より強固な団結を参加者全員で確認しました。

（事務局長 松村 徹）



村上・岩船地区メーデー

4月27日（土）村上市瀬波体育館において、第90回村上・岩船地区メーデーを開催しました。11団体、約300名の参加となり、式典には高橋村上市長・黒岩国会議員・片野県会議員など多くの来賓の方にご出席いただきました。式典は、佐藤実行委員長の挨拶から始まり、来賓祝辞、参加単組紹介、大抽選会、プラカードコンクールと盛り上がり、市職労・県職労青年部のシュプレヒコールと実行委員長の団結ガンパローにて締めくくられました。この後式典参加者は快晴のなか村上市街地をデモ行進しました。

（事務局長 加藤匠）



新発田地区メーデー

4月27日（金）に第90回新発田地区メーデーを開催、デモ行進による市民へのアピールを行い、その後、式典を新発田市民文化会館で開催しました。第90回メーデーの新潟県統一テーマは「底上げ・底支え！長時間労働の撲滅！！」です。4月から施行された働き方改革の確実な実行への対応も含め、「すべての労働者の立場にたった働き方」の実現、長時間労働の是正の取り組みを広げていくことが重要です。90回新発田地区メーデーで改めて“働くことを軸とする安心社会”安心して働き暮らせる当たり前の社会への思いをより一層強めるメーデーになりました。

（事務局長次長 久志田 実）